データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
014	00113	修正申告年月日	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	修正申告を実施した年月日		◎
014	00114	確定申告提出年月日	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	確定申告を提出した年月日		◎
014	00852	更正決定通知年月日	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	更正・決定通知書の通知年月日		◎
014	00115	申告期限の延長月数	税業務調定履歴情報			X	2	011-012		任意	確定申告以降の申告期限延長月数		◎
014	00116	調定額_法人住民税内訳_均等割額	税業務調定履歴情報			9	11			条件付き必須	均等割額（本税調定額の内訳）	※※01400075が07の場合	◎
014	00117	調定額_法人住民税内訳_法人税割額	税業務調定履歴情報			9	11			条件付き必須	法人税割額（本税調定額の内訳）	※※01400075が07の場合	◎
014	00853	申告期限	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	申告書を提出する期限となる年月日（法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限）		◎
014	00118	延長申告期限	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	申告期限延長期限		◎
014	00119	更正請求日	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	更正請求日		◎
014	00120	国税の申告基礎区分	税業務調定履歴情報			X	1	011-008		任意	当該修正申告又は更正・決定の基礎となった事由が国税の修正申告であるか、更正・決定であるかを判断するための区分		◎
014	00121	国税申告（更正）年月日	税業務調定履歴情報			DATE	10			任意	法人税の申告（更正）がされた年月日		◎
014	00122	重加算税の有無	税業務調定履歴情報			X	1			任意	重加算税の有無を判別するためのフラグ（0：無、1：有）	重加算税がある場合、「有」とする	○
014	00855	重加算税対象税額	税業務調定履歴情報			9	11			任意	重加算税の対象となる税額		○
014	00123	前回減額理由	税業務調定履歴情報			X	1	011-007		任意	法人税の前回減額の理由を判断する為の区分		○
014	00856	削除フラグ	税業務調定履歴情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
014	00124	操作者ID	税業務調定履歴情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
014	00125	操作年月日	税業務調定履歴情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
014	00126	操作時刻	税業務調定履歴情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎
014	00127	市区町村コード	税業務収納履歴情報	○	○	X	6			必須	市区町村を一意に識別するコード（指定都市においては区までを特定）	総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること	◎
014	01064	合併前_市区町村コード	税業務収納履歴情報	○	○	X	6			必須	合併前の市区町村コード	・総務省「全国地方公共団体コード」に従って6桁のコード値を設定すること ・合併前の市区町村コードがない場合は、市区町村コードと同値を設定すること	○
014	00129	賦課年度	税業務収納履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	納税義務者に対し納めなければならない税額を決定及び通知した年度		◎
014	00130	課税年度	税業務収納履歴情報	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
014	00131	通知書番号	税業務収納履歴情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
014	00132	業務詳細（税目）コード	税業務収納履歴情報	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎